

正誤表

中小企業診断士 2019年度版
最速合格のためのスピード問題集 3 運営管理

7864

本書において下記のとおり、誤りがございました。
内容を訂正すると共に、読者の皆様にご迷惑をおかけしたことを、深くお詫び申し上げます。
恐れ入りますが、本正誤表をご確認の上、ご利用いただきますようお願い申し上げます。

TAC出版

頁	訂正箇所	誤	正
175	選択肢エの解説	エ ×：本肢の前半の記述（平準化生産の定義）は正しい。しかし、平準化生産はジャストインタイム生産方式を実現するための前提となるものであり、ジャストインタイム生産方式を行うことで平準化生産が実現される、という後半の記述は因果関係が逆転しているため誤りである。	エ ×：自動化とは、機械に組み込まれたセンサー等が発生した異常・故障を感知し、 <u>機械が自動的に停止することにより、ラインを停止する仕組みのことである。</u> 人間が「自動」運転する機械の良否を判断するのではなく、機械自らが異常を感知することから、人間の判断能力を機械に組み込むという意味合いで「自動化」と表現する。自動化により、異常・故障に対する対策を即座に行い、不良品の生産・出荷を防ぎ、原因究明を徹底的に行うことができる。
190	選択肢オの1行目	使用機能は、機能について	必要機能は、機能について

以上